

4 April

第13回 砺波市美術協会 会員展
～4月2日(日)

※4月5日(水)～7日(金)は展示入替のため休館いたします

開館20周年記念
2017となみチューリップフェア特別展
宮脇綾子 アプリケの世界
4月8日(土)～6月4日(日)

※5月8日(月)、9日(火)は休館いたします。
(作品の一部入れ替えがあります)
布切れを使い身近な植物や魚などをモチーフにアプリケを制作した宮脇綾子(1905-1995)の、初期から晩年にかけてのユーモアと温かみ溢れる作品を展示します。
観覧料:一般・学生1000円/小・中学生300円/小学生未満無料
(企画展示室、常設展示室1)



宮脇綾子《さしみを取ったあとのかれい》1970

※6月13日(火)～16日(金)は展示入替のため休館いたします

6 June

となみ野美術展2017
6月17日(土)～7月9日(日)

※会期中無休

砺波地方に在住する作家の美術展です。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門で展覧します。
最優秀作にとなみ野美術大賞、優秀作に北日本新聞社賞が贈られます。
観覧料:一般600円/高校生以下無料
(企画展示室、市民ギャラリー、常設展示室1・2・3)



(企画展示)
となみ野美術展2017
6月17日(土)～7月9日(日)

昨年の展示より

7 July

※7月10日(月)～14日(金)は休館いたします

創画会70周年記念展
7月15日(土)～8月27日(日)

※会期中7月31日(月)は休館いたします

1948年、日本画表現の自由な挑戦をめざし「創画美術」が結成され、「新制作協会日本画部」を経て「創画会」と発展しました。創立70周年を記念し秋野不矩、加山又造など物故会員と現会員の計91名の作品を紹介します。
観覧料:一般600円/高校生以下無料
(企画展示室、常設展示室2・3)



上村淳之《月明》2016

※8月28日(月)～9月1日(金)は展示入替のため休館いたします

8 August

開館20周年記念
写真家・濱谷浩展
9月2日(土)～10月15日(日)

※会期中無休

濱谷浩(1915-1999)は、戦前戦後を通じて日本の風土とそこに生きる人々を撮影しその記録性と抒情を強く感じさせる作風で注目を集めました。モノクロプリントと関連資料で濱谷浩の仕事を紹介いたします。
観覧料:一般600円/高校生以下無料
(企画展示室)



濱谷浩 《田植女》白萩、高山 1955
Courtesy Estate of Hiroshi Hamaya, Oiso, Japan

10 October

第13回 砺波市美術展〈市展〉
10月21日(土)～11月12日(日)

※会期中無休

砺波市在住・在勤・在学者を対象とした公募展です。優秀作品には市展大賞ほか各賞が贈られます。
観覧無料
(企画展示室、市民ギャラリー)



昨年の展示より

11 November

第5回 市民のコレクション展
11月18日(土)～12月17日(日)

※会期中無休

砺波市在住、在勤する皆様の所蔵する美術作品を展示します。
観覧無料
(企画展示室)



前回の展示より

◆年末年始の休館日は12月29日(金)～1月3日(水)です

2018 January

館蔵品展
1月6日(土)～1月28日(日)

※会期中1月22日(月)は休館いたします
美術館の収蔵作品によるテーマ展示です。
観覧無料
(企画展示室)



前回の展示より

2 February

第19回 至高の精神展 横山丈樹
2月3日(土)～3月4日(日)

※会期中2月19日(月)は休館いたします

県内で旺盛な活動を展開する美術作家の個展です。第19回目として彫刻家横山丈樹(1972-)の作品を紹介します。
観覧無料
(市民ギャラリー)



横山丈樹《rebirth VI》2015

3 March

第14回 砺波市美術協会 会員展
3月10日(土)～4月8日(日)

※会期中3月19日(月)は休館いたします

砺波市美術協会の会員展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門より紹介します。
観覧無料 (企画展示室、市民ギャラリー)



前回の展示より

◆記事事項に変更が生じる場合があります。詳しくは、美術館までお問い合わせください。



【子どもの造形アトリエ】
市内の小学校低学年、幼稚園、保育所の年長児を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催していきます。

工芸の秀作
(館蔵品展)
～4月4日(火)

(企画展示)
宮脇綾子
アプリケの世界
4月8日(土)
～6月4日(日)

工芸の秀作
(館蔵品展)
6月6日(火)
～6月12日(月)



芳里七朗《水辺の鳥》1991

山田和
(写真)
～4月4日(火)



山田和《車は生きるよ!》
《エリザベスとジャクリーヌの思い出》2003

下保昭(日本画)
4月8日(土)
～5月5日(金)



下保昭《知床夕照》1997

藤森兼明
(洋画)
5月10日(水)
～6月12日(月)

藤森兼明《アドレージョン・デモトリオス》2004

稲垣佳保
(写真)
～4月4日(火)

清原啓一
(洋画)
4月8日(土)
～5月5日(金)



清原啓一《新緑に遊ぶ》2007



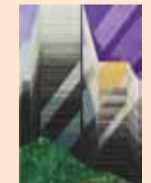
(企画展示)
創画会70周年記念展
7月15日(土)～8月27日(日)

工芸の秀作
砂田正博
(漆芸)
7月15日(土)
～8月27日(日)



砂田正博《乾漆食籠》2001

工芸の秀作
十二町薫
(染織)
9月2日(土)
～10月15日(日)



十二町薫《きららかな時》2016

工芸の秀作
(館蔵品展)
10月17日(火)
～12月25日(月)



新敷孝弘《乾漆器 野辺》1994

高道宏
(写真)
9月2日(土)
～10月15日(日)



高道宏 《岩と小さな花 青森県奥入瀬》1996

ジャンルー・シーフ
(写真)
10月17日(火)
～12月25日(月)



ジャンルー・シーフ 《ハーバース・バザール、ニューヨーク》1963
© Jeanloup Sieff

工芸の秀作
高瀬孝信
(截金)
12月28日(木)
～2月18日(日)



高瀬孝信 《截金飾箱 花の城閣》1996

工芸の秀作
(館蔵品展)
2月20日(火)～



林哲三 《吉野杉磨拭漆小棚》1991

井津建郎
(写真)
12月28日(木)
～2月18日(日)



井津建郎 《カジュラホ#129、カジュラホ、インド》1997

ロベール・ドアノー
(写真)
2月20日(火)～



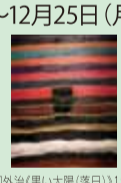
ロベール・ドアノー 《玉手するサヴィニャック》1950
© Robert Doisneau

藤田和十
(版画)
9月2日(土)
～10月15日(日)



藤田和十《星夜》2002

川辺外治
(洋画)と
永原 廣
(彫刻)
10月17日(火)
～12月25日(月)



川辺外治《黒い大風(落日)》1980



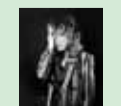
永原 廣《女性像》1967

加賀谷武と
川井昭夫
(現代美術)
12月28日(木)
～2月18日(日)



川井昭夫 《草の書-98》1998
加賀谷武 《空間生感・ウィーン2》1999

森村泰昌
(写真)
2月20日(火)～



森村泰昌 《Mのセルフポートレート No. 78/B(あるいは目を押さえる私)》1998